

2014-2015年 年末年始の過ごし方アンケート結果

年末年始の休暇は平均8.3日。国内旅行は12/31、海外旅行は12/27が出発のピーク。人気の旅行先は台湾。

フォートラベル株式会社（本社：東京都渋谷区 代表取締役社長 安永成志、以下、フォートラベル）は、運営する「旅行のクチコミと比較サイト フォートラベル(<http://4travel.jp/>)」の会員を対象に、「2014-2015年 年末年始の過ごし方」に関するアンケート調査を実施いたしました。調査結果を、以下の通りご報告いたします。

【TOPIC1】 休暇開始日は「12月27日（土）」、休暇日数は「9日」が多数

【TOPIC2】 年末年始の過ごし方は「海外旅行」22.3%、「国内旅行」12.6%、「帰省」18.4%

【TOPIC3】 国内旅行の期間は平均「4.0日」 人気の旅行先は「北海道」「長野県」「東京都」「沖縄県」

【TOPIC4】 海外旅行の出発日は「12月27日（土）」がピーク 人気の旅行先は「台湾」「タイ」「ベトナム」

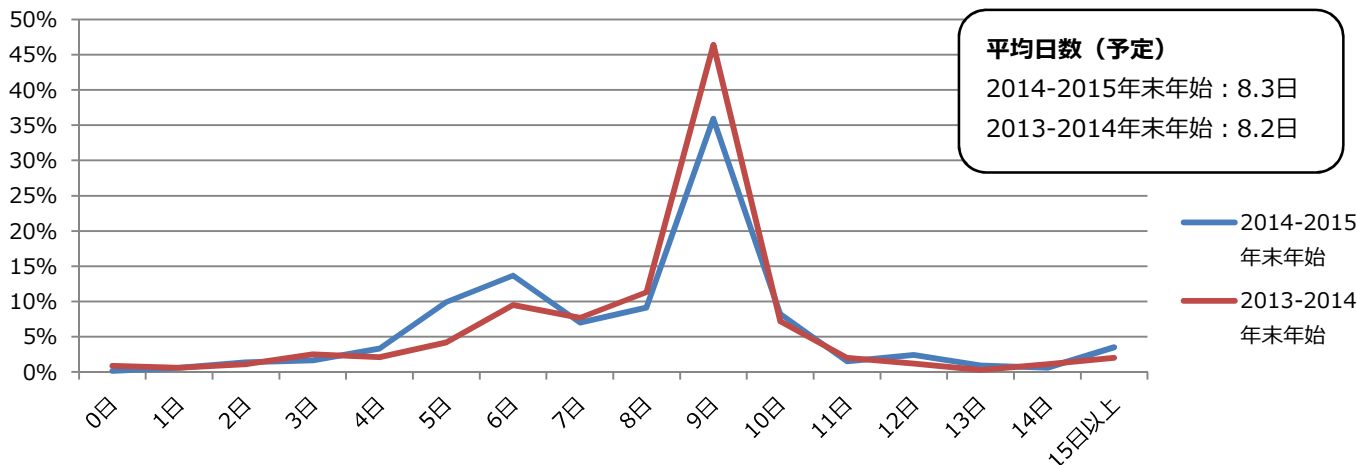
【TOPIC5】 海外旅行予定者の91.4%、国内旅行予定者の61.4%が旅行手配に着手

【TOPIC1】 休暇開始日は「12月27日（土）」、休暇日数は「9日」が多数

年末年始の連続休暇日数の平均は8.3日で、昨年と比較して0.1日増加。休暇日数は「9日」が圧倒的に多く35.9%、続いて「6日」（13.7%）、「5日」（9.9%）の順となった。過ごし方（予定）別の休暇日数は、「海外旅行」を伴う休暇の平均がもっとも長く9.8日。続いて「国内旅行」を伴う休暇が8.1日、「帰省」を伴う休暇が8.0日、「日帰り旅行」を伴う休暇が6.9日だった。

年末年始（※対象期間：2014年12月1日（月） - 2015年1月31日（土））に取得する連続休暇について聞いたところ、平均休暇日数は8.3日で、昨年（8.2日）より0.1日増加した。休暇日数は「9日」がもっとも多く35.9%。続いて「6日」（13.7%）となった。今年は昨年と同様、暦の並びが良く、休暇が長期化する傾向にあるようだ。休暇日数を過ごし方別にみると、もっとも長かったのは「海外旅行」を伴う休暇の9.4日。続いて「国内旅行」を伴う休暇の8.1日、「帰省」を伴う休暇の8.0日、「日帰り旅行」を伴う休暇の6.9日の順となった。休暇開始日は「12月27日（土）」が最も多く41.5%。「12月30日（火）」が16.1%だった。

年末年始の連続休暇日数（予定）



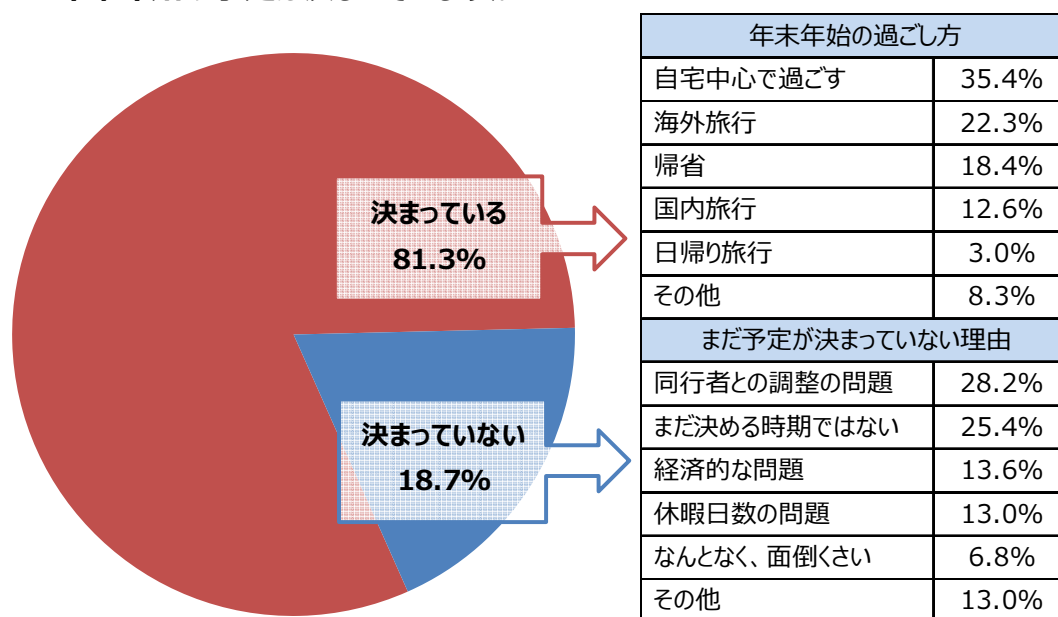
【TOPIC2】 年末年始の過ごし方は「海外旅行」22.3%、「国内旅行」12.6%、「帰省」18.4%

年末年始休暇の過ごし方が決まっている人は81.3%、まだ過ごし方を決めていない人は18.7%だった（2014年11月上旬現在）。予定が決まっている人の具体的な過ごし方でもっとも多かったのは「自宅中心で過ごす」の35.4%。続いて「海外旅行」（22.3%）、「帰省」（18.4%）、「国内旅行」（12.6%）となった。昨年の調査結果と比較すると、「自宅中心で過ごす」「日帰り旅行」が増加し、「海外旅行」「国内旅行」「帰省」は減少した。

年末年始の予定が決まっている人は81.3%、決めていない人は18.7%と、11月上旬の調査時点で8割以上の方が年末年始の予定を決めていた。過ごし方は多い順に「自宅中心で過ごす」（35.4%）、「海外旅行」（22.3%）、「帰省」（18.4%）、「国内旅行」（12.6%）、「日帰り旅行」（3.0%）となった。昨年の調査結果と比べると、「自宅中心で過ごす」人が2.6ポイント、「日帰り旅行」が0.6ポイント増加。一方で、「海外旅行」は2.8ポイント、「国内旅行」は2.7ポイント、「帰省」は1.9ポイント減少した。今年は調査を早めに実施したこともあり、過ごし方が決まっていない人も昨年と比較して若干多い（対昨年：1.8ポイント増）。これから伸びが期待できる一方で、それを加味しても、旅行意欲はやや落ち着いた状況にあることが予想される。

なお、過ごし方が決まっていない人の理由は、「同行者との調整の問題」（28.2%）、「まだ決める時期ではない」（25.4%）が例年同様多いが、対昨年では「経済的な問題」「休暇日数の問題」が微増しており、旅行意欲は景況感とも関係があることから注視したい。

年末年始の予定は決まっていますか？



【TOPIC3】 国内旅行の期間は平均「4.0日」 人気の旅行先は「北海道」「長野県」「東京都」「沖縄県」

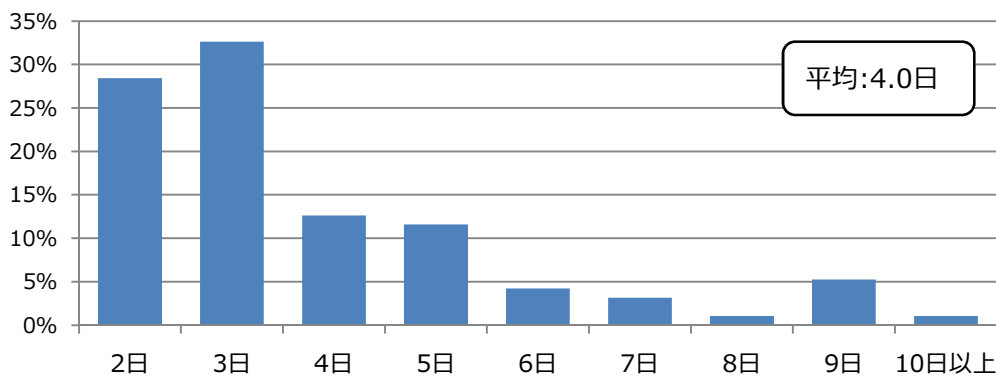
国内旅行の旅行期間は平均「4.0日」。行き先は「北海道」「長野県」「東京都」「沖縄県」が人気。また、「国内旅行」「帰省」予定者の出発日のピークは「12月31日（水）」、帰着日のピークは「1月3日（土）」だった。

国内旅行を予定している人に旅行期間を聞いたところ、平均は「4.0日」。昨年（3.6日）と比較すると0.4日増加した。旅行日数の分布は「3日」（32.6%）がもっとも多く、続いて「2日」（28.4%）、「4日」（12.6%）の順に多い。人気の旅行先は昨年に引き続き「北海道」がトップ。「スキーを楽しみたい」「温泉でのんびり過ごす予定」という声が目立つ。2位は「長野県」。昨年（5位）より大きくランクアップした。回答者からは「スキーを楽しみたい」といったコメントが多く寄せられた。3位には「沖縄県」と「東京都」が同率でランクイン。旅行を予定している人からは、「那覇を中心に本島で過ごす（沖縄県）」「七福神めぐりをしたい（東京都）」「都内の観

光を楽しみたい（東京都）」などの声が寄せられている。以降、「神奈川県」「静岡県」など、比較的関東近郊から行きやすい都道府県がランクインした。

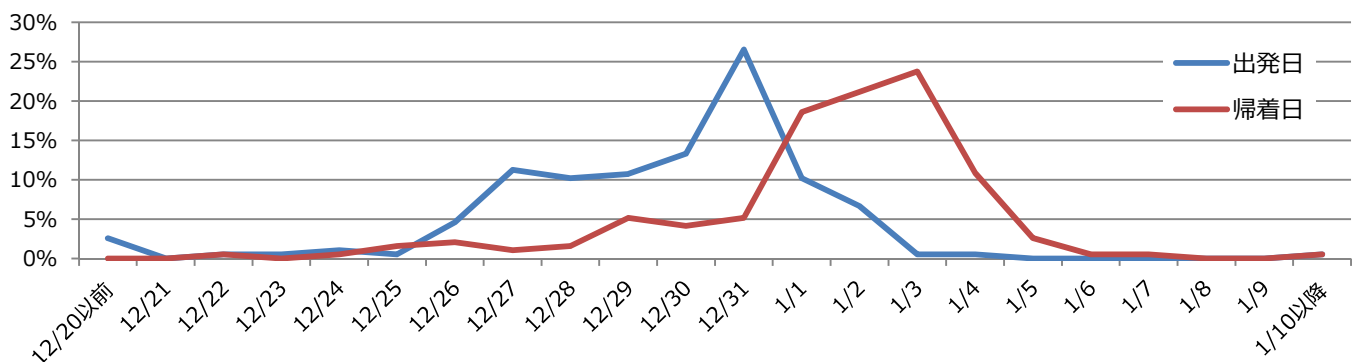
国内旅行・帰省予定者の出発日は「12月31日（水）」（26.5%）がもっとも多く、「12月30日（火）」（13.3%）、「12月27日（土）」（11.2%）が続く。昨年と同様、旅行や帰省のスタートは遅めに計画する人が多いようだ。帰着日は「1月3日（土）」がもっとも多く23.7%。続いて「1月2日（金）」（21.1%）、「1月1日（祝）」となった。これから旅行計画をする場合は、年内早めの段階での出発・帰着を心がけると混雑を避けられそうだ。

国内旅行の旅行期間（予定）



1位	北海道
2位	長野県
3位	東京都 沖縄県

国内旅行・帰省予定者の出発日と帰着日（予定）



【TOPIC4】 海外旅行の出発日は「12月27日（土）」がピーク 人気の旅行先は「台湾」「タイ」「ベトナム」

海外旅行の旅行期間は平均「7.9日」。行き先は「アジア」が最も多く53.5%、続いて「ヨーロッパ」（16.3%）、「北米」（11.0%）となった。人気の旅行先は「台湾」「タイ」「ベトナム」。出発日のピークは「12月27日（土）」で、帰着日は「1月2日（金）」となった。

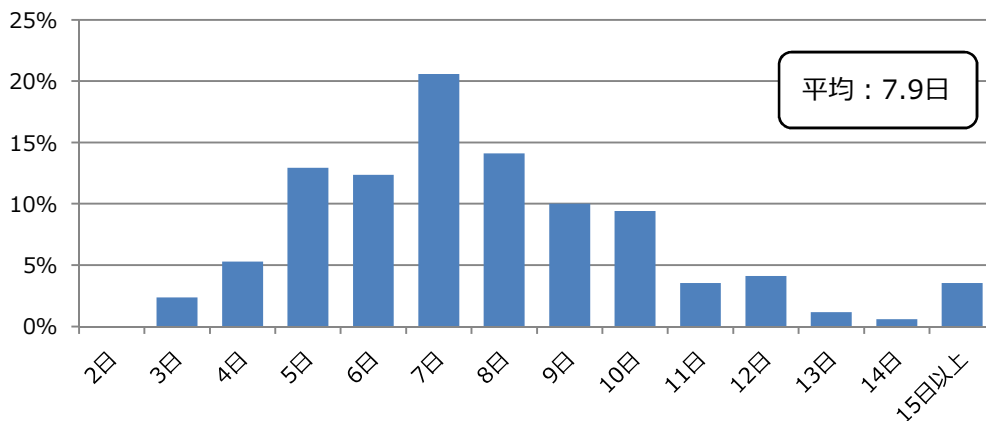
海外旅行を予定している人に旅行期間を聞いたところ、平均は「7.9日」。昨年（7.8日）より0.1日増加した。旅行日数の分布は、「7日」（20.6%）がもっとも多いが、5日-10日の間で分散傾向にある。人気のエリアは「アジア」（53.5%）、「ヨーロッパ」（16.3%）、「北米」（11.0%）の順となった。昨年の調査と比較すると、「アジア」は3.0ポイント減少、「ヨーロッパ」は5.5ポイント減少した。一方「オセアニア・ミクロネシア」は3.6ポイント増加し、渡航先としては「オーストラリア」や「グアム」が人気を集めた。海外旅行先を国別にみると、1位「台湾」、2位「タイ」、3位「ベトナム」となり、トップ3をアジアの国で独占する結果となった。1位の「台湾」は、2位だった昨年よりランクを上げている。旅行先を選んだ理由を見ると、「安いから」「美味しいものを食べたいから」を挙げる人が目立つ。LCCの就航数が増え、今まで以上に「安・近・短」で楽しめるようになったことや、日本人の口に合うグルメが豊富なことが影響していそうだ。

2位の「タイ」は、昨年（1位）より順位を落としたものの、依然として人気が高い。旅行計画には「リゾートでのんびり過ごす」といった

コメントが挙がり、日本よりも温暖な気候の中で休暇を満喫する旅が人気ようだ。3位の「ベトナム」は、昨年5位から2ランクアップ。旅行者のコメントを見ると、「タイ」「カンボジア」「ラオス」「シンガポール」など、周辺諸国と併せて訪れる人も散見される。また、近年進むリゾート開発によって、休暇をゆったり過ごせるような環境が増えたことも、年末年始の旅行先には選ばれるポイントのひとつと言えそうだ。

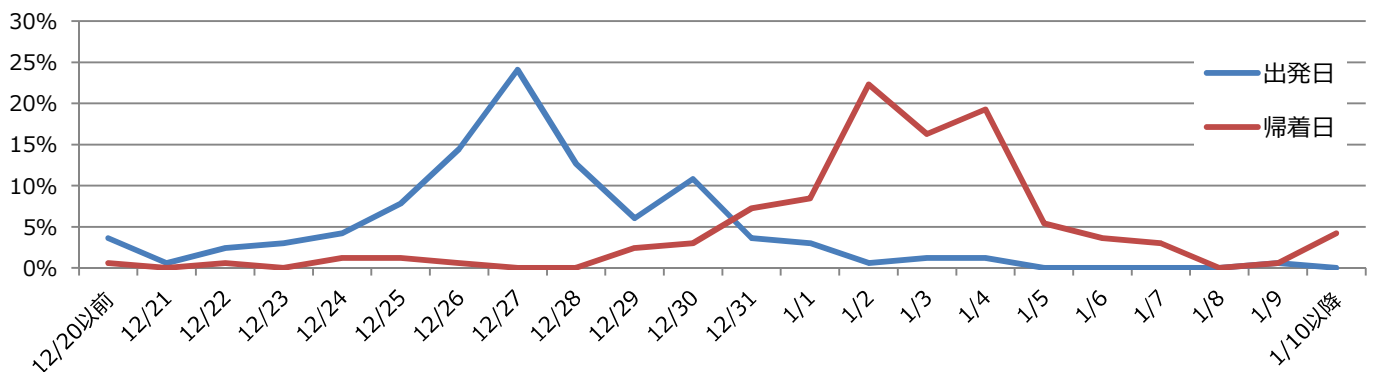
海外旅行予定者の出発日のピークは「12月27日（土）」（24.1%）。続いて「12月26日（金）」（19.3%）、「12月28日（日）」（12.7%）となり、「12月27日（土）」を頂点とした山型の分布となっている。帰着日のピークは「1月2日（金）」（22.3%）、「1月4日（日）」（19.3%）、「1月3日（土）」（16.3%）の順となった。

海外旅行の旅行期間（予定）



2014-2015年末年始 旅行先ランキング（海外）	
1位	アジア
2位	ヨーロッパ
3位	北米

海外旅行予定者の出発日と帰着日（予定）



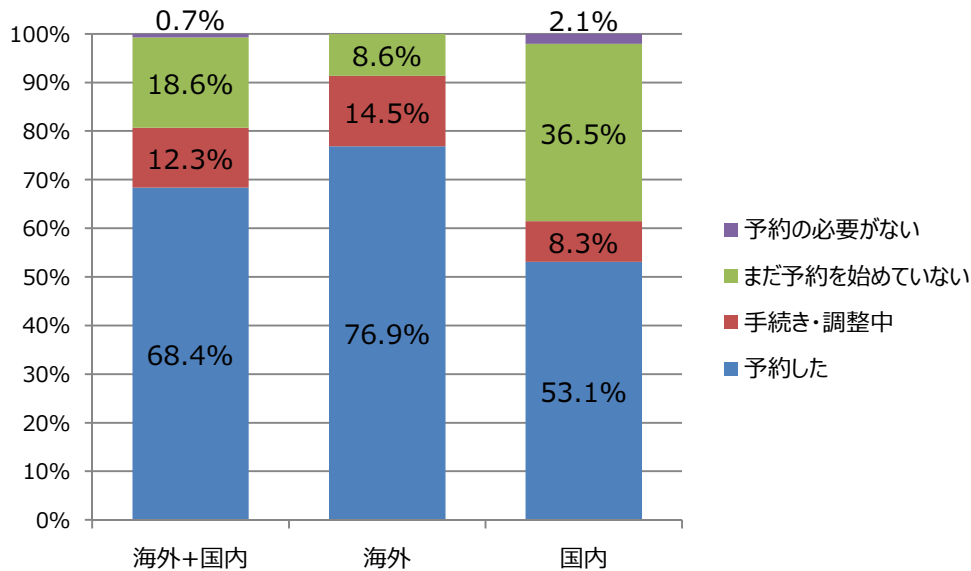
【TOPIC5】 海外旅行予定者の91.4%、国内旅行予定者の61.4%が旅行手配に着手

海外旅行・国内旅行の手配状況を聞いたところ、「すでに予約が完了している」（68.4%）、「手続き・調整中」（12.3%）、「予約を始めていない」（18.6%）という結果となった。過ごし方別に手配状況を見ると、海外旅行を予定している人のうち91.4%が旅行予約の手配を開始・完了している。国内旅行を予定している人は61.4%が予約に着手していた。（2014年11月上旬現在）

海外旅行、国内旅行を予定している人に、旅行の手配を始めているかを聞いたところ、「すでに予約が完了している」と回答した人は68.4%。「手続き、調整中」が12.3%。合わせて80.7%の人が予約に着手していることがわかった（11月上旬現在）。一方で、「まだ予約を始めていない」と回答した人は18.6%。手配状況を過ごし方別にみると、海外旅行を予定している人の76.9%がすでに旅行を「予約した」と回答。「手続き、調整中」（14.5%）と合わせると、91.4%の人が予約手配を始めている。国内旅行については、「予約した」人は53.1%、「手続き・調整中」の人は8.3%。手配を始めている人は61.4%となった。11月上旬の時点で、海外旅行予定

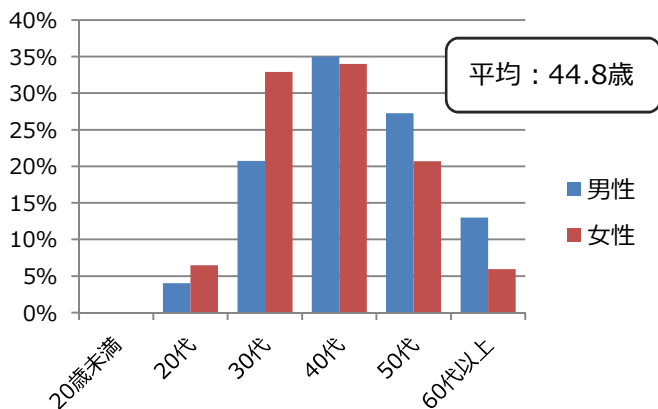
者の9割が予約手配を開始しているのに対し、国内旅行計画者は6割に留まった。年末年始の過ごし方についてはまだ決めかねている人もいるため（参照：TOPIC2）、これから年末に向けてさらに予約者の増加が見込まれる。

旅行の予約を始めていますか？

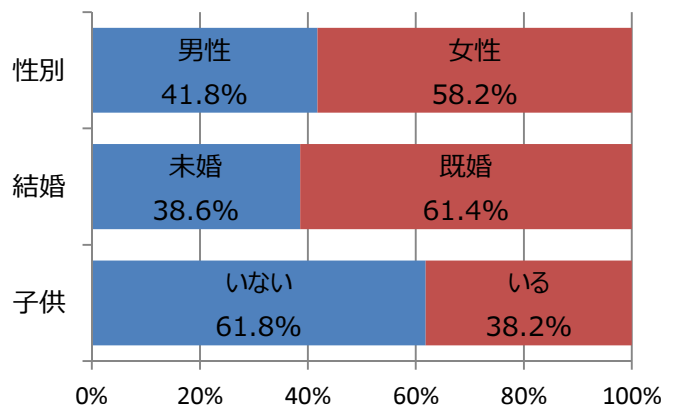


■ 調査実施概要（回答者プロフィール等）

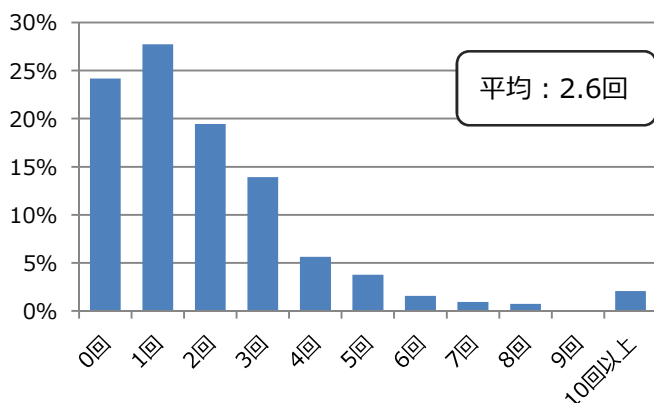
年齢



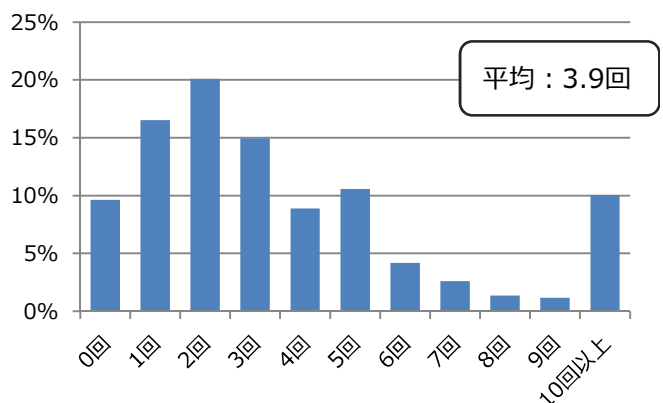
回答者プロフィール



最近1年間の海外旅行回数



最近1年間の国内旅行回数



<調査目的>

旅行好きのトラベラー会員が2014-2015年の年末年始の休暇をどう過ごす予定か、旅行消費・動向にどういった影響があるのか、実態を把握する。

<調査期間>

2014年10月28日 - 2014年11月4日 の8日間

<調査対象>

有効回答数：956件

■フォートラベル株式会社について

2004年1月にサイトを開設。今年10周年を迎えた旅行のクチコミと比較サイト。登録ユーザーであるトラベラー会員が旅行先での経験をクチコミとして投稿できるサービス、旅行写真をブログ形式で投稿できる旅行記作成サービス、ツアー・ホテル・航空券・レンタカー予約や海外 Wi-Fi レンタルなどの旅行商品を一括で比較・検索できるサービスなどを提供。今年8月に利用者数月間1,000万人、トラベラー会員数20万人を突破。今後も旅行者の皆様楽しんでいただけるようなサービスの提供、コンテンツの拡充を図ってまいります。

■データ利用について

- 1.掲載に際しては「旅行のクチコミと比較サイト フォートラベル (<http://4travel.jp/>) 調べ」と必ず明記してください。
- 2.掲載前に必要事項をご記載の上、弊社にご連絡ください。なお、ご連絡頂く際は以下について明記してください。
必要事項：会社名、担当者名、連絡先（メールアドレス、電話番号）、使用用途、発売日または掲載日
- 3.本レポートは情報提供を目的としています。掲載したデータ及び当該データを加工したグラフ等の正確性・確実性については、その内容を完全に保証するものではありません。また、本調査結果の利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任は負いません。
- 4.本レポートのご利用にあたっては、以下の事項を禁止いたします。
 - ・本レポートを改竄して使用すること。
 - ・本レポートを第三者に対し有償で提供すること。
 - ・本レポートの複写・複製・転載・抄録要約、磁気媒体・光ディスクへの入力等をフォートラベル株式会社の許諾なく行うこと。

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】

フォートラベル株式会社 広報担当：谷津、山木、的井

mail：press@4travel.jp